

令和6年度 南城市幼小連携事業 玉城小学校 新1年生公開授業 振り返り

実施場所	南城市立玉城小学校
実施日時	令和6年4月25日(木)
事業の名称	① 「一年生授業参観」 8:10～9:30 のんびりタイム&なかよしタイム ② 「一年生授業参観」の振り返りと意見交換 15:30～16:45
参加者	保育施設：玉城こども園、あおぞら第2こども園、以和貴保育園 計5名 行政：教育指導課3名 健康福祉部局：2名 合計10名

子どもの姿 (○) 環境構成 (◎) 教師の援助 (☆)

参観の視点① 一年生が楽しく過ごしている場面 (成長が感じられる場面)

- 園の先生に、できるようになったことや筆箱を見せたりして一年生になった嬉しさを伝えている。
- 廊下スペースでカルタ、トランプ、折り紙、教室では塗り絵等で安心して遊ぶ姿が見られた。支援を要する子も楽しく過ごしている様子で安心した。
- じゃんけん列車で音楽を流す前に歌いながら始めている。臨機応変に動く姿に成長を感じた。園では負けるのがイヤだと遊びから抜けたり、泣いたりしていた子がやっていた。一年生になって成長している。
- 登園を渋っていた子が楽しそうに遊んでいる姿に成長を感じた。



視点② のんびりタイム等の環境構成・教師の援助

- ☆一人一人の子に丁寧に言葉をかけ、関わり安心させている。
- ◎棚に折り紙やカルタ、トランプ等があり遊びが選べる環境がある。
- ☆先生も一緒に遊びにかかわる姿が見られ良かった。
- ◎丸テーブルの活用が良かった。友達同士関わって遊ぶ環境が良かった。
- ☆両クラス行ったり来たりできる雰囲気があり、安心につながっている。友達とクラスが離れている子が安心・安定につながっていると感じた。



視点③ その他 (気付いたこと・感想)

- (小)：自分たちで雨の日の過ごし方や遊びに応じてテーブルを動かしたりする姿が見られる。こども園等での過ごし方や学んだことを活かしている。
- (幼)：日々の保育や園生活において自分達で考えて動けるようにしている。
- (小)：じゃんけん列車は大好きで「やりた〜い」の声が上がる。今日は、初めて2学級合同でやってみたが曲が流れる前に自分達で動いていた。
- (幼)：園では、「インチキしよった」「後出しだよ」等、ジャンケンのトラブルが多かった。そのたびに仲介したり、みんなで話し合ったりして時間がかかることが多かったが、今日は臨機応変に動く姿にびっくりした。
- (幼)：園で、そのようなぶつかり合いや話し合いがあつて今があると思う。
- (幼)：園で気になっていた子が、どのように授業に入っていくか見学したい。
- (小)：保護者参観日や都合の良い日に連絡すればいつでも参観可能である。お互いに情報交換しましょう。
- (幼)：玉城小学校はチャイムが鳴らなかったが、どんな意図があるのか知りたい。
- (小)：チャイムをなくしてから5年経つ。チャイムが鳴らなくても行動できる。自主性と集中力が高められる良さがある。(校長)
- (幼)：教室の隣にシロツメクサの花がいっぱい咲いている。学校でも遊びに活用するといいいのでは？



